

【特例制度】に基づく幼稚園教諭免許状取得のための『学力に関する証明書』の発行について

— 「保育士資格」および「実務経験3年以上かつ4,320時間（見込みを含む）」を有する本学卒業生および科目等履修生へ—

過去に本学において教職課程の科目（特例教科目ではなく、通常の教科目）を学んでいる場合、特例制度に応じた講座・科目の単位8単位全てを受講する必要がない場合があります。

まずは、本学教務課に『学力に関する証明書』をお申し込みください。（1通につき200円にて申し受けます。）

申込方法は、本学HPの学生生活＞各種証明書の発行をご確認ください。

『学力に関する証明書』の発行には、1週間程度かかります。余裕をもってお申込みください。

特例制度に応じた講座・科目の単位(8単位)を修得する必要があるかについては、『学力に関する証明書』を取得された後、各自で都道府県教育委員会に確認してください。

(松山東雲短期大学) 特例制度 対応表

教育職員免許法施行規則に規定する科目		本学【特例講座】 2022年度（R4）開講科目		本学認定課程					
		名称	単位数	入学年度 2019年度～	単位数	入学年度 2018年度	単位数	入学年度 2017年度	単位数
領域及び保育内容の指導法に関する科目	・保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	保育内容の指導法（特例）	2	健康の指導法 人間関係の指導法 環境の指導法 言葉の指導法 表現の指導法 保育内容総論	6	保育内容（健康） 保育内容（人間関係） 保育内容（環境） 保育内容（言葉） 保育内容（表現） 保育内容総論Ⅰ 保育内容総論Ⅱ	8	保育内容（健康） 保育内容（人間関係） 保育内容（環境） 保育内容（言葉） 保育内容（表現） 保育内容総論Ⅰ 保育内容総論Ⅱ	8
	・教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）			幼児教育の方法	2	保育指導論	2	保育指導論	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・幼児理解の理論及び方法	幼児指導（特例）	1	幼児理解の理論と方法	1	幼児理解の理論と方法	1	×	
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論（特例）	2	保育者論	2	保育者論	2	保育者論	2
教育の基礎的理解に関する科目	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育制度（特例）	2	教育社会学	2	教育社会学	2	教育社会学	2
	(特例制度では、日本国憲法の内容を含む。)			×		×		×	
	・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	カリキュラム論（特例）	1	保育カリキュラム論	2	保育課程総論	2	保育課程総論	2
施行規則第66条の6に定める科目				日本国憲法	2	日本国憲法	2	日本国憲法	2

特例制度に基づく教育職員検定(幼稚園教諭免許状取得)は、教育職員検定を受けようとする個人が都道府県教育委員会に申請することになります。

教育職員検定を受けようとする方は、以下(a)及び(b)その他の都道府県教育委員会が定める必要書類をそろえて都道府県教育委員会に提出することとなります。

(a)実務に関する証明書(実務証明書) :実務証明責任者において発行

(b)学力に関する証明書 :各大学において発行

認定課程の科目の単位のみを修得した場合には、【学力に関する証明書(別表第1)】

本特例に応じた講座・科目の単位を修得した場合には、【学力に関する証明書(附則第10項)】

【TOK-2022】